



下京のひびき

市民しんぶん下京区版

4・15

推計人口	男	女
79,665人	36,906人	42,759人
世帯数	44,094世帯	
(平成24年3月1日現在)		

下京区基本計画 2年目がスタート

新たな下京区のみちづくりがはじまります

～一緒によりよい下京区のみちを～

幅広い区民の皆さんと一緒に下京区のみちを議論 「下京区民まちづくり会議」発足 (6月予定)

京都モデルの「参加と協働による区のみちづくり」を更に進めるため、これまでの「下京区基本計画推進会議」を発展的に解消して発足するものです。

この会議は、下京区にかかわる幅広いメンバーに参画していただきながら、区基本計画の推進や市政(区関連)・区政への意見・提案、まちづくりテーマの把握と検討、区民提案型予算の審査を担う組織として6月に発足する予定です。

皆さんの創意・工夫で新たなまちづくり 「区民提案型まちづくり支援事業」 スタート(5月中旬 募集開始予定)

区民の皆さんからのまちづくりについての提案を区役所がしっかり支えていく協働の仕組みとして創設します。区民の皆さん(一定の要件の団体)が自主的に企画・実施する事業を区役所が募集し、応募団体の中から「下京区民まちづくり会議」の審査意見を踏まえて選定した団体に対して事業経費の一部を補助する制度です。ふるってご応募ください。

活動チーム結成、交流拠点オープン 「下京・町衆倶楽部」 いよいよ第2ステージへ

次回の第6回交流会(4月下旬～5月上旬)で活動チームが正式に結成され、対外的な活動を本格的にスタートします。また、町衆倶楽部の「拠点」を元・安寧小学校内に開設。会員同士の交流やチーム活動の打ち合わせや準備に活用できるなど、活動環境がますます充実していきます。

第2期生を募集します!

ぼっぼ 下京歩歩塾

下京歩歩(ぼっぼ)塾とは?
ウォーキングを通じた健康推進に取り組む塾です。

歩歩(ぼっぼ)塾で何をやるの?

- ①原則として、毎日IT活用歩数計(専用のものを2,100円で購入)をつけていただきます。
- ②月に1回、歩数計のデータ集計のために集会所等に出向いていただきます。
- ③集会所では、個々の塾生のデータに基づく健康情報等のニュースレターをお渡しします。
- ④健康診断の結果や医療費額などのデータと併せて、歩くことの効果を分析します。

応募資格

- ①医師から運動を禁止されていない18歳以上の下京区民の方。
- ②人間ドック等健康診断の結果の一部や、医療費総額を申告し、データ分析にご協力いただける方。

参加費 歩数計集計実費など月300円程度+歩数計2,100円

申込方法

往復はがきに、学区名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、〒600-8588(住所記載不要)下京保健センター宛に、4月25日(水)必着で郵送してください。(返信用ハガキにも返信先をご記入ください。)

☎ 健康づくり推進課 (☎371-7265)

新区長挨拶



この度、下京区長に就任いたしました山本耕治です。下京区は、都心部の行政区として、京都のにぎわいの中心地であるとともに、区民の皆さんの「自らの力でまちをつくる」という町衆の気概・気風が今も継承され、伝統文化や産業、地域コミュニティが守られ、育まれているまちです。そんな魅力的な行政区の区長に就任しましたことを大変嬉しく思うとともに、その重責に身が引きしまる思いでございます。この春に京都水族館のオープンや京都産業大学施設の開設・附属高校・中学校の移転など、まちのにぎわいがいよいよ増す中で、今後、「下京区基本計画」を指針とし、区民の皆様にも身近な行政機関の長として、区民の皆様としっかりと手を携えながら、下京区によりよいまちづくりに精進する決意でございます。区民の皆様には、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

区役所の一部の組織の名称が変わりました。

4月から、「総務課」と「まちづくり推進課」が統合され、「地域力推進室」となりました。今後とも、区民の皆様にとって、身近で親しみの持てる区役所として、取り組んでまいります。